

主催：

立命館大学大学院先端総合学術研究科院生プロジェクト「少数者と教育研究会」

2026年1月24日（土）13時～16時

立命館大学衣笠キャンパス & ZOOM（オンライン）

登壇者

小暮理佳（重度身体障がい当事者、フリーランス）

油田優衣（SMA当事者、日本自立生活センター、

京都大学大学院教育学研究科博士課程）

重度障がい者が地域や制度のなかで生活していくとき、日常のさまざまな場面で困りごとが生じます。それらは本人の工夫や努力だけで解決できるものではなく、制度の使われ方や支援の体制、周囲との関係のなかで生まれてくるものです。

本企画「重度障がい者が自分らしく生きていくために——困りごとを解決する方法とは」では、当事者の経験や支援の現場での取り組みをもとに、実際にどのような困りごとがあり、どのように対応してきたのかを具体的に共有します。うまくいったことだけでなく、試行錯誤や課題も含めて検討しながら、日常生活に役立つ視点を考えていきます。

福祉や支援に関わる方だけでなく、学生や地域で暮らす方など、どなたでも参加できる企画です。現地とオンラインの両方で開催し、文字による情報保障を予定しています。

○開催日時

2026年1月24日（土）13時～16時

○開催場所

立命館大学衣笠キャンパス創思館 1F カンファレンスルーム

現地および Zoom

○参加対象者・定員（現地定員90名／Zoom定員200名）

どなたでもご参加可能です。文字による情報保障を予定しております。

○問い合わせ

山口和紀（yamaguchi.kazunori.98@gmail.com）=代表者

○申し込みページ

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfTFtnWUkvyp3l9uBRei3ZTmnDB77ke5Nj1dxYaTFvpvCHyWQ/viewform>



重度障がい者が自分らしく生きていくために
困りごとを解決する方法とは